

## OGCIS 入試のコツ、ヒント、ポイント

### BC English

BC 英語入試は5つのパートで構成されています：インフォグラフィック、ノンフィクション・リーディング、フィクション・リーディング、パーソナル・レスポンス、BC インタビュー。

最初の4つのパートは筆記試験です。インフォグラフィックと2つのリーディングが掲載されたリーディング・ブックレットを配布します。これとは別に、レスポンス・ブックレット（回答用紙）が配布されますので、このブックレットに回答を記入してください。ブックレットには、多肢選択式と記述式があり、最後に長文の回答が1問出題されます。試験時間は60分から80分です。60分の時点で終了した場合、80分の制限時間が経過する前であれば、いつでも挙手して回答用紙を提出することができます。

#### インフォグラフィック

チャート、グラフ、図表などのビジュアルを理解する。メッセージの意図と、それをビジュアルがどのように支えているかを見極め、解釈する必要があります。

#### ヒント

1. タイトルとサブタイトルを読んで、主要なトピックを理解する。
2. 全体の構造とレイアウトを見る。
3. ビジュアル（図表、グラフ、画像）を注意深く見る。
4. 色、記号、凡例や重要なポイントに注意を払う。
5. 情報の論理的な流れに従う。
6. インフォグラフィックの異なる部分間の関係を分析する。
7. テキストやキャプションを読む。
8. 重要なメッセージや結論を特定する。

## OGCIS 入試準備の為のコツ、ヒント、ポイント

### ノンフィクション読書

事実と情報を含む文章を読みます。

#### ヒント

1. 著者の目的と主要なアイデアに焦点を当てる。
2. 本文をざっと読んで大意をつかむだけでなく、細部を精読する練習もする。
3. 本文中に裏付けとなる証拠を探す。
4. 文調や文体に注意を払う。
5. テキストのさまざまな部分がどのようにつながっているかを考える。

### フィクション・リーディング

短編小説を読みます。

#### ヒント

1. キャラクター、設定、あらすじに注意を払う。
2. 物語のテーマやメッセージを探す。
3. 使われている文学的な仕掛け（例：隠喩、象徴主義）に注意する。
4. その物語があなたにどのような感情を抱かせるか、そしてその理由を考えてみてください。

### すべてのリーディングセクションのストラテジー

#### 多肢選択問題：

1. 問題をよく読み、キーワードを特定する。
2. 選択肢を見る前に、頭の中で答えを考えてみる。
3. 明らかに間違った答えを排除する。
4. 本文中の文脈を手がかりにする。
5. 考えすぎず、最初の直感を信じること。
6. すべての選択肢を検討してから決めること。
7. 必要であれば推測する-質問は空欄にしないこと。
8. 時間を管理する-質問が難しすぎる場合は先に進み、後で出直す。

## 記述問題に答える

フィクションやノンフィクションのリーディング（パッセージ）を、ネイティブスピーカーの小学4、5年生レベルでたくさん読むようにしましょう。読解問題や、自分の考えを自分の言葉で書く記述問題を含む文章を読むようにしましょう。読んだものはすべて短文で答えるようにする。短文回答は、トピック・センテンス（質問に対するあなたの答え）、サポート・センテンス（例、事実、経験など、トピック・センテンスをサポートする証拠）、結論のセンテンス（トピック・センテンスを繰り返さないようにする）で構成するのが理想的です。回答が筋の通ったものであり、論理的なものであることを確認するために、素早く目を通します。可能であれば、文法、スペル、句読点の間違いがあれば直しましょう。

あなたの読解力を大まかに測定してくれるウェブサイトがあります (<https://readtheory.org/>)。アカウントを作って、ぜひ活用してみてください。自分のレベルに合わせてリーディングの練習ができるので、より有益です。ログインして練習するようにしましょう。また、読後には、回答問題のオプションも用意されています。

## パーソナル・レスポンス

与えられたお題に対して、自分の考えや経験を引用し、長めのレスポンスを書きます。

## ヒント

1. 自分が一番書けそうなお題を選ぶ。
2. 回答を書く前に簡単に計画を立てる。
3. 力強いオープニングから始めよう：
  - お題に対応する明確なトピックセンテンスを含める。
  - 回答の背景を説明してください。
4. アイデアを発展させる
  - 各アイデアには主なポイントを明確にする。
  - 具体的な例や個人的なエピソードを挙げて、ポイントをサポートする。
  - 自分の考えを十分に説明するために、補足の文章を使いましょう。
5. トピックについて深く考え、異なる見解を検討する。
6. アイデアを論理的な順序で整理する。

7. 自分の声とスタイルで書く。
8. 思慮深い結論で締めくくる：
  - 要点をまとめる。
  - 読者に最後の洞察や考察を残す。

*\*注：回答文の長さは、自然で完全なものでなければなりません。特定の文字数を満たすことよりも、自分の考えを十分に表現することに重点を置いてください。回答の長さよりも、あなたの考えの質の方が重要です。*

### その他の練習方法

- ヒント 1：**日記をつける。日記には、一日の感想や読んだ本の感想やアイデアを書きましょう。図書館（デジタルでも可）に行って、ネイティブスピーカーの小学4、5年生レベルの本を借りる。読んだ本の感想やレビューを日記に書く。
- ヒント 2：**フラッシュカードを作って、知らない単語を把握するようにする。知らない単語をすぐに覚えようとしてはいけません。リーディングやライティングに集中していない別の時間帯にやること。
- ヒント 3：**新しい単語を覚えるには、前日に使った単語を選び、作文や会話の練習でできるだけ何度も使うようにする。毎日、新しい単語を使った回数を記録しましょう。次のリンクはそれを行うのにおすすめのリンクです (<https://app.memrise.com/courses/japanese-4/>)。



## OGCIS 入試準備の為のコツ、ヒント、ポイント

### BC インタビュー（スピーキング）

BC 面接評価は、以下の2つのパートで構成されます。

1. リーディング理解セクション

短い英文を読み、内容に基づいた質問に回答します。解答の正確性が評価対象となります。

2. オープンエンド面接セクション

受験生の背景、経験、考え方等に関する質問に回答します。回答内容の深さや思考力、表現力が評価対象となります。

また、面接の中で、あるテーマや対象について詳細に説明する課題が与えられる場合があります。

#### 免責事項

本校は、本書に記載されているヒントやリソースに関するサポートや個別指導は行っておりません。また、記載されているウェブサイトとは一切関係がなく、それらの使用方法やウェブサイトのアカウントの作成・使用方法に関するサポートを提供することはできません。この文書に記載されているアドバイスやヒントに従ったからといって、OGCISのBCプログラムへの入学が保証されるわけではありません。本書で提供される情報を最大限に活用することは、申請者次第です。